

先祖の霊を供養し、五穀豊穡を願う

送り盆の
伝統行事

角館のささら舞

角館の送り盆行事「ささら舞」が8月15日、角館町内各所で行われました。

午後2時からは、白岩雲巖寺や樺細工伝承館、午後6時からは立町ポケットパークを会場に広久内ささら、白岩ささら、堂野口ささらが順に披露されました。

ささら舞は、佐竹家がお国替えの時、佐竹家中の士から伝授されたと伝えられ、400年以上の歴史を持ち、現在は、先祖の霊の供養と五穀豊穡を願う伝統芸能として伝承されています。

3匹の獅子による勇壮な舞と、大きな面を被った「オーセイ」、ひよっとこの面を被った「ザツツアカ」のユーモラスな踊りに、たくさんの観光客や市民のみなさんから大きな拍手が送られました。



2体の龍が
勇壮に舞い踊る

たざわ湖まつり

7月26日(土)、田沢湖畔白浜を主会場に、第38回たざわ湖まつりが開催されました。

正午におまつり広場がオープンされ、超神ネイガーショーや、にぎやかしオンステージなどが会場を盛り上げました。

午後7時からは龍神祭がスタートし、若者らに担がれた辰子龍と八郎太郎龍が登場。静かな湖畔に、勇壮な龍の舞いが繰り広げられました。

祭りの最後は花火で締めくくられ、沢山の観客が田沢湖での夏の1日を満喫しました。

